

第110回日本選手権(2026/愛知 競技注意事項)

2026年6月2日版

1. 競技規則について

本大会は2026年度日本陸上競技連盟競技規則、競技用靴に関する規程、国内競技会における広告および展示物に関する規程及び本大会の申し合わせ事項によって実施する。

2. 競技者受付と配付物（アスリートビブス等）・TICについて

- 競技者受付をメインスタンド100mスタート付近（スタジアム外側）に設ける。
- アスリートビブスは3枚（胸・背・手荷物用）配付する。※オープン種目は2枚（胸・背）
前大会の優勝者は、該当種目に出場時、ゴールドビブスを胸に着用する。他の種目に出場する場合は通常のアスリートビブスを着用すること。
- アスリートビブスとADカードの配付については、下記時間帯に第4ゲートに開設された受付で行う。
競技場開門、北陸上競技場(補助競技場)、選手控エリアの時間は下記の通り。

	選手受付	競技場開門	北陸(補助競技場)	選手控エリア
6月11日(木)	11:00～17:00		12:00～17:00	
6月12日(金)	10:00～21:00	12:30	10:00～20:30	10:00～
6月13日(土)	8:00～19:00	10:30	8:00～18:30	8:00～
6月14日(日)	10:30～19:00	13:00	10:30～18:30	10:30～

※OP種目受付は日曜のみ/選手控エリアはメダリストセレモニー終了時まで

※バックスタンド裏側の選手控エリアは各日撤去すること

- ADカードの配布は、以下の通りとする。場内を移動する際は、必ずADカードを携帯すること。

選手AD：1名につき1枚

コーチAD：参加者1名 → 2枚、参加者2、3名 → 3枚、参加者4、5名 → 4枚

参加者6名～9名 → 5枚、以降5名増えるごとに1枚追加

※OP種目コーチADは、1人1枚(リレーは1チームにつき1枚)配布する。

※ADカードではメインスタンドに着席できません。別途チケットをご購入下さい。

- 第4ゲート付近にTIC（テクニカル・インフォメーション・センター）を設置する。開設時間は以下の通り。

6月11日(木) 11:00～17:00

6月12日(金) 10:00～最終種目の正式発表の30分後(21:10頃)

6月13日(土) 8:00～最終種目の正式発表の30分後(19:00頃)

6月14日(日) 10:30～最終種目の正式発表の30分後(19:00頃)

3. 欠場について

- エントリーリスト（確定版）の発表までは、【キャンセル】として申込を取り消すことができる。
また、エントリーリスト（確定版）の発表後は、【欠場】扱いとする。
- キャンセルおよび欠場する選手は、所定の期日までに必ず手続きを行うこと。届けなくキャンセルおよび欠場した場合、本連盟及び加盟団体の主催・主管する競技会に出場を認めない措置を講ずることがある。
- 複数種目に申し込んでいる選手が欠場申請をした場合、申請後に出場を予定する全ての種目が欠場となる。複数種目に申込をしたが、先に行われる種目のみ欠場する予定の場合は、エントリーリスト（確定版）の発表前6月5日（金）12:00までにキャンセル手続きをすること。※ただし、大会期間中においては、大会医師の判断により例外的に出場を認める場合がある。

●キャンセルおよび欠場の手続き方法

【キャンセル】5月25日（月）12:00～6月5日（金）12:00まで

- ・上記のエントリー締切後～繰上げ期限までは、以下フォームよりエントリーキャンセルを受け付ける。

<https://forms.gle/H1miW9S7woWVBsDM9>

- ・エントリーキャンセルは、欠場申請は不要、参加料の支払いも不要となる。

【欠場】6月5日（金）12:00以降

- ・上記のエントリーリスト（確定版）発表後は欠場扱いとし、以下フォームより欠場申請をすること。

<https://forms.gle/Wo64ikHAMZ4yXGoQ9>

- ・エントリーシステムへログインの上、参加料を支払う必要があるので、注意すること。
- ・欠場理由は、メディア等に公開される場合がある。

4. 招集について

(1) 招集所は、メイン競技場バックスタンド1F雨天練習走路北側に設ける。競技場の外周を通過して第3ゲート（200mスタート付近）から入場し、雨天練習走路に入ること。

(2) 各競技の招集開始時刻・完了時刻は、タイムテーブルに記載の通りとする。時刻は招集所入口の電波時計を基準とする。

(3) 招集の方法については、次の通りである。

- ① 競技者は招集完了時刻までに招集所で競技者係の点検を受ける。その際、アスリートビブス、スパイクの寸法と数、衣類やバッグ等の商標の確認を受けること。トラック競技のみ腰ナンバー標識（2枚）を受け取ること。
- ② ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDプレーヤー、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器など承認されていないものがないかどうか、競技場内に持ち込むバックの中身の確認を受ける。
- ③ 代理人が招集を受けることは認めない。2種目同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめその旨を本人または代理人が、TICに備え付けの「多種目同時出場届」に記入し、1種目めの招集時に競技者係へ提出すること。
- ④ 招集完了時刻に招集所にいない競技者は、当該種目への参加から除外され、欠場(DNS)として記録される。

5. 競技エリア（FOP）への入場について

(1) 招集所から競技者係の誘導により競技場に入場する。

(2) 競技終了後は、競技役員の指示に従いミックスゾーンとPECA（ポスト・イベント・コントロール・エリア）を通り退場する。
なお、決勝において1～3位の競技者はPECAでメダリストセレモニーの案内を受け取る。

6. トラック競技の抽選、及び番組編成について

(1) トラック競技の予選のレーン順・フィールド競技の試技順は、スタートリストに記載した順による。決定されたレーン順・試技順、準決勝以降の組み合わせ、及びそのレーン順については陸連HP（<https://www.jaaf.or.jp/jch/110/>）に掲載する。

(2) 競技注意事項の3（1）に記載の通り、キャンセル・欠場申請を反映し、1日目は大会前々日、2日目以降は大会前日に番組編成を行う。スタートリストは各日の前日に公開する。

(3) タイムによる次のラウンドに進む競技者の決定について、最終枠に同記録がある場合は、写真判定主任が0.001秒単位の時間を判定して競技者を決定する。それでも決定できない時は抽選とする。

(4) トラック競技（ハードルを含む100m～800mまでの種目）の決勝において、決勝スタートリスト発表後以下の締切時刻までに空レーン（欠場）が生じた場合、次点の競技者を補充する。この際、棄権した競技者のレーンを割り当て、新たに番組編成は行わない。補充対応を行う時間および周知方法は、以下の通りとし、次点/次々点競技者の両者とも出場意思がある場合は、次点の競技者を優先する。

○2 日目決勝種目 (6月13日)

- ・予選または準決勝終了後～翌13日(土)14:00までの欠場は補充を行う
- ・13日(土)14:00～14:15の間に、陸連HP (<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/2026/>) にて次点/次々点競技者を同時に知らせる
- ・13日(土)14:15～14:30の間に、次点/次々点競技者はTICにて出場の意思表示を行う(代理でも可)
- ・意思確認後すみやかに、スタートリストの更新を行う

○3 日目決勝種目 (6月14日)

- ・予選または準決勝終了後～翌14日(日)14:00までの欠場は補充を行う
- ・14日(日)14:00～14:15の間に、陸連HP (<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/2026/>) にて次点/次々点競技者を同時に知らせる
- ・14日(日)14:15～14:30の間に、次点/次々点競技者はTICにて出場の意思表示を行う(代理でも可)
- ・意思確認後すみやかに、スタートリストの更新を行う

(5) (4)の当該競技者は、棄権した競技者のレーンを走ることとし、新たな番組編成は行わない。

7. 競技について

(1) トラック競技について

- ① 計時は、すべて写真判定システムを使用する。
- ② 短距離種目では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走る。
- ③ スタートインフォメーションシステム(SIS)を使用する。
- ④ 男子200m、男子400mは予備予選を実施する。

申込資格記録上位18名は予選から、申込資格記録19番目から42番目までの競技者は予備予選からの参加となる。

ただし、通過ボーダーライン上に同記録の選手が複数並んだ場合は主催者側にて出場者を決める。

予備予選タイムレース上位6名が予選に出場できるが、予選からの出場者に欠場が生じた場合、6名以上の進出となる場合がある。予選からの出場選手及び予備予選からの出場選手は、6月5日(金)のエントリーリスト(確定版)をもって知らせる。

- ⑤ ペースメーカー及び電子ペーサーは導入しない。

(2) フィールド競技について

- ① 走高跳と棒高跳を除くフィールド種目の3回目までは資格記録上位者を前半の試技とする。TOP8の4回目からは、それまでの記録下位順から試技をする。また、5回目終了後、それまでの記録下位順に6回目の試技を行う。
- ② 計測は光波距離計測器を使用する。
- ③ 跳躍及びやり投の競技者は、助走路の外側(走高跳は助走路内)に主催者が準備したもののみ使用することができる。また、サークルで行う投てき競技では、チョーク・炭マグ等消えないマーカの使用は禁止する。
- ④ 棒高跳の競技者は「棒高跳支柱移動届」をTICで受け取り、自分の希望する支柱の位置を記入し、招集開始時に招集所に提出する。その後位置を変更したい場合は、バーがセットされる前に担当競技役員に申し出る。試技時間のカウントが開始されたら、バーの位置をそれ以上変更することはできない。(TR28.1)
- ⑤ 三段跳の踏切板は、砂場から男子13m、女子11mの地点に設置する。
- ⑥ フィールド競技が行われる近接のスタンドに「コーチ席」を設ける。コーチングはコーチ席からのみ行うこと。雨天走路から競技中の選手とやり取りを行った場合は、イエローカードにて警告の対象となる
- ⑦ 録画されたものを確認するためのコーチ席からの機器の受け渡しは、コーチ席付近の定められた場所で安全に十分配慮して行うこと。自撮り棒などを使用した録画媒体の撮影は、危険を伴うので行わないこと。

(3) 競技者は審判員の許可を得ることなく、かつ審判員が伴わない限り、競技の進行中に競技場所を離れることはできない。ただし、トイレなどで離れる場合は、審判員に申し出ること。

- (4) 反スポーツマンシップ行為及び不適切な行為をした競技者(例:ケガなどを除くスタート後のレース放棄)には警告が与えられ、場合によっては当該競技会から除外される。警告はイエローカード、除外はレッドカードを示すことにより競技者に知らされる。

8. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

- (1) 最後の一人になり優勝が決定するまでは次の通りとする。(ただし、天候等の状況により変更することもある。)

走高跳											
	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	9	以降
男子	2m00/2m10	2m05	2m10	2m15	2m20	2m25	2m29	2m33	2m36	2m38	2cm
女子	1m60/1m70	1m65	1m70	1m75	1m80	1m83	1m86	1m89	1m92	1m95	2cm
棒高跳											
	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	9	以降
男子	5m20/5m40	5m10	5m20	5m30	5m40	5m50	5m60	5m70	5m77	5m82	5cm
女子	3m80/4m00/4m30	3m70	3m80	3m90	4m00	4m10	4m20	4m25	4m30	4m35	5cm

- (2) 棒高跳の練習について

- ①バーをかけたの練習はゴムバーで行う
- ②男子 5m20 もしくは 5m40、女子 3m80・4m00・4m30 いずれかの高さで、任意の棒高跳支柱の位置で試技順に 2 回行う。

9. 競技用具について

- (1) 棒高跳用ポール以外、競技に使用する用具は原則として主催者が用意したものを使用しなければならない。
- (2) 投てき用具リストに複数ないもの(日本陸連検定品かつ WA 認証品に限る)は、持ち込みを一人 2 つまで認める。持ち込みを希望する競技者は、以下の時間に持ち込む投てき用具とともに「投てき用具検査申請書」を TIC に提出すること。
 女子やり：前日 6 月 11 日(木) 15:00~16:00
 当日 6 月 12 日(金) 招集完了時刻の 3 時間前~2 時間前
 男子やり：前日 6 月 12 日(金) 12:00~13:00
 当日 6 月 13 日(土) 招集完了時刻の 3 時間前~2 時間前
 やり以外：競技実施日 各種目招集完了時刻の 2 時間 40 分前~1 時間 40 分前
- (3) WA 認証品かどうかの証明は、本人がしなくてはならない。(認定シールまたは WA サイト情報にて)
- (4) 受け付けた「投てき用具」については「預かり証」を発行する。検査に合格した「投てき用具」については、一括借り上げし、すべての競技者が使用できなければならない。投てき用具は競技終了後に TIC で「預かり証」を確認のうえ返却する。
- (5) 競技場に事前送付された棒高跳用ポール及びやりの受け渡しは、TIC で指示する。
- (6) 棒高跳用ポールの送付先・返送方法については、大会要項 22.(5)に記載の通りとする。

10. 競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さは、9 mm以内とし、走高跳/やり投は 12 mm以内とする。いずれの場合もスパイクピンの数は 11 本以内とする。
- (2) WA が承認したシューズのみ使用できる。着用するシューズが承認済かどうかの確認は、以下の WA サイトで確認することができる。
<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>
- (3) 靴底の厚さについては、TR5 及び「競技用靴に関する規程」に準じる。規定を超える靴での出場は認めない。
- (4) 競技終了後、ミックスゾーン通過後の PECA にて、無作為に定められた一部競技者を対象に、使用した靴を提示することを求めることがある。
- (5) 使用された靴に関して審判長が疑義を抱いた場合、競技終了後に提出を求めることがある。

1.1. 競技結果の発表と抗議・上訴について

- (1) 競技結果の正式発表は、大型スクリーンでの発表時刻を基準とする。
- (2) 発表された結果に対する抗議は、競技規則 TR8 に定められている時間内（同一日に次ラウンドが行われる競技は、その結果の正式発表後 15 分以内、それ以外は 30 分以内）に、競技者自身または代理人が、TIC を通じて審判長に対して口頭で行うこと。
- (3) この裁定に納得できない場合は預託金（2 万円）を添え、TIC を通じて Jury に対して文書で上訴することができる。
- (4) メダリストセレモニー開始後は 1.1.(2) の時間内であっても抗議は受け付けない。

1.2. 表彰（メダリストセレモニー）について

- (1) 各日全ての競技終了後に、当該日に行われた 1～3 位の競技者を対象にメダルと賞状の授与及びメダリストセレモニーを行う。
- (2) メダリストセレモニーは競技用ユニフォームではなく、トレーニングウェアを着用する。※広告規程遵守のこと
※競技用ユニフォームでは行わない。競技会における広告および展示物に関する規程を遵守すること。
- (3) 4 位から 8 位に入賞した競技者には、TIC で賞状を授与する。
- (4) 日本選手権の最優秀選手 男女各 1 名を大会 3 日目のメダリストセレモニーで表彰する。

1.3. ドーピングコントロールテストについて

大会要項記載の通り実施する。（※血液検査の対象となった場合、1 時間安静後の検査となります。）

1.4. 一般注意事項

- (1) 応急処置の必要性及びその他健康上の問題が生じた場合は医務室に連絡する。
- (2) 競技会での疾病・傷害等の応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (3) 選手控エリアは、メイン競技場指定場所・時間を確認し利用すること（別紙参照）。期間中は南側駐車場の選手控エリアのみ荷物を置いておくことができるが、テントの設置はできない。主催者側での管理・監察は行わないため注意すること。尚、動線の妨げ、または設置不可の場所にある荷物は主催者側で移動することがある。車両の通行部分があるので、注意すること。
- (4) メイン競技場バックスタンド下の雨天練習走路は、練習時のみ使用すること。チーム待機場所を雨天練習走路内に常設することは認めない。
- (5) 雨天練習走路および招集所には、補助競技場（北陸上競技場）とメイン競技場をつなぐ 2 F 通路（ループ）を通して移動すること。
- (6) 更衣室は、バックスタンド下の雨天練習走路内に設ける。更衣室は更衣のみに使用し、荷物を置いたままにしないこと。
- (7) 補助競技場、雨天練習走路などの練習会場や招集所には、中継カメラが立ち入る場合がある。
- (8) 大会期間中の貴重品の管理は、各自で行う。主催者は紛失盗難などの責任は負わない。
- (9) 届けられた遺失物については TIC で保管する。保管期間は競技会終了までとし、それ以降は日本陸上競技連盟事務局に連絡すること。
- (10) 記録速報は、陸連 HP（<https://www.jaaf.or.jp/jch/110/>）に掲載する。
- (11) 「記録証」を希望する競技者は、TIC に 1, 0 0 0 円を添えて申し込み、1 時間後をめぐりに TIC で受け取る。郵送を希望する場合は、2, 0 0 0 円を添えて申込時にその旨を伝えること。
- (12) TIC での参加料領収書の発行は行わない。エントリーシステム（決済システム）より、支払証明書を発行することができる。
- (13) 競技場内へ横断幕・応援用のぼり・旗等を括り付けることはできず、それらに所属企業名（スポンサー名）の露出をすることもできない（本大会協賛社を除く）。また、他の観客へ応援グッズを配布することは禁止する。

(14) 提出書類は、次の通りとする。(用紙は TIC に用意) ※欠場申請は競技注意事項 3 を参照

	提出するもの	提出場所	提出時刻
1	多種目同時出場届	招集所	1 種目めの招集時
2	投てき用具検査申請書	TIC	競技注意事項 9. (2) 参照
3	棒高跳アップライト申告書	招集所	招集時
4	上訴申立書 (預託金 2 万円)	TIC	競技規則 TR8 による
5	記録証明書	TIC	TIC 閉鎖時刻まで

(15) 地震、台風、雷、荒天や猛暑(暑さ指数(WBGT)が 31 以上の場合)により、大会を一時中断・延期または中止することがある。
また、競技順を入れ替える場合もある。

1 5. WRk・WA 競技規則に関する補足

<WA 規則が適用される項目>

- (1) 投てき競技は、日本陸連検定品かつ WA 認証品の投てき物のみ使用できる。(TR32.1)
- (2) 同時申込を含めて、試技時間に競技者が不在の場合はパス扱い(-)とする。(TR4.3)
- (3) 日本選手権の欠場について、大会期間を通じて複数種目にエントリーしている選手が欠場申請をした場合、提出された以降の全ての種目に欠場を反映する。ただし、大会医師の判断による欠場の場合はこの限りではない。(TR4.4)
- (4) トラック競技の決勝において、空レーン(欠場)が生じた場合、次点の競技者を補充する。運用は本注意事項 6 (4) を参照のこと。(TR20.2.1 国際-注意 ii)

<WA 規則が適用されない項目>

- (1) トラック種目、フィールド種目ともに現場での抗議(競技中の抗議)は認めない(TR8.4.1 および 8.5 は適用しない。)
- (2) 広告・商標については、国内競技会における広告および展示物に関する規程を適用する。

<その他>

WA コンチネンタルツアーゴールドで導入されている下記 2 つの項目(セイコーゴールデンランプリ陸上 2026 東京で導入した内容)は本大会では適用しない。

- (1) フィールド(水平種目)の試技での【仮称 10-8-6 ルール】の運用(仮称 10-8-6 ルールは適用しない。)
- (2) フィールド種目に限り使用方法の制限付きで競技エリアに通信機器の持ち込みを認める運用(4.招集について(3)②に記載の通り、競技者はビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CDプレーヤー・トランシーバーや携帯電話、もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。)

1 6. 参考情報

- ◆大会ページ(大会要項/競技注意事項/緑り上げ情報) <https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/>
- ◆特設サイト(記録速報/ライブ配信) <https://www.jaaf.or.jp/jch/110/>
- ◆愛知・名古屋 2026 アジア競技大会 日本代表選手選考要項 https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202508/25_123227.pdf
- ◆ルールブック(競技規則) <https://www.jaaf.or.jp/about/rule/>
- ◆広告規程(参考資料) <https://www.jaaf.or.jp/news/article/14995/>
- ◆国内広告規程 ガイドライン抜粋(PDF 資料) https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202504/09_110433.pdf

第110回日本選手権(2026/愛知) 練習会場注意事項

- (1) 練習時間、練習種目については別紙練習会場利用計画を確認すること。
- (2) 練習は、各個人が指定された場所・時間で行い、事故防止には万全を期す。競技役員の指示のもと、安全に十分留意し練習を行うこと。なお、練習中に発生した疾病・傷害等については、応急処置は主催者において行うが、以後の責任は負わない。
- (3) 練習に必要な用具は、主催者が準備するが、持参した個人の用具も使用できる。
- (4) 荷物などは、個人が責任を持ち管理する。
- (5) 会場への入退場は、必ずADカードを明示する。また、コーチは会場において、常にADカードが確認できるように携帯する。
- (6) 大会1日目以降、雨天練習走路を使用できる。(前日練習日に雨天の場合は前日も使用可)
競技役員の指示のもと、安全に十分留意し練習を行うこと。以下、雨天練習走路の注意事項。
 - ① 跳躍の助走練習・投てきの助走練習は禁止する。
 - ② スターティングブロック・ハードル・ミニハードル等の器具の持ち込みを禁止する。
 - ③ スターティングブロック、ハードルの設置については競技日程及び天候等を考慮し競技役員が設置する。
- (7) 補助陸上競技場での練習は次の通りとする。
 - ① 補助陸上競技場開放時刻については、競技注意事項の2(3)を参照すること。
 - ② 6月11日(木)15:00～16:00に、補助陸上競技場100mスタート付近にて、スターター競技役員によるスタート練習を行うことができる。
 - ③ 競走路の使用は、原則として以下の通りとする。
 - ・1、2レーン：中・長距離
 - ・3～6レーン：短距離(スタートダッシュはホームストレートスタート地点)
 - ・7、8レーン：100mH,110mH(ホームストレート)
 - ・7、8レーン：400mH(第1曲走路からバックストレート及び第2曲走路)
 - ④ 跳躍種目・投てき種目は練習会場利用計画通り、それぞれの種目の練習を行うことができる。
記載された時間以外は認めない。担当競技役員の指示のもと、安全に十分留意して行うこと。
 - ⑤ 投てき種目については練習時間が限られるため、練習会場利用計画を十分確認すること。
また、投てき練習の際、必ず監督・コーチ立ち会いのもと安全に十分留意し行うこと。
 - ⑥ 補助陸上競技場インフィールド芝生内への立ち入りを禁止する。(投てき練習を除く)
 - ⑦ 補助陸上競技場でのパーソナルトレーナーの活動は、指定のテント内でのみ認める。
多くの選手が活用できるよう、活動時以外はテントから退出する。(場所取りは行わないこと)
- (8) 補助陸上競技場から招集所・雨天練習走路に向かう通路内の場所取りは禁止する。
- (9) 補助陸上競技場および雨天練習走路でのW-upの様子は、中継カメラが撮影をする場合がある。

【別紙】補助競技場及びメイン競技場雨天練習走路 練習会場利用計画

		前日練習日 6月11日(木)	大会1日目 6月12日(金)	大会2日目 6月13日(土)	大会3日目 6月14日(日)
	開場時間	12:00 - 17:00	10:00 - 20:30	8:00 - 18:30	10:30 - 18:30
補助競技場 (北陸上競技場)	トラック	1、2レーン：中・長距離 3～6レーン：短距離(スタートダッシュはホームストレートスタート地点) 7、8レーン：100mH,110mH(ホームストレート) 7、8レーン：400mH(第1曲走路からバックストレート及び第2曲走路) ※ハードルは、競技日程によってレーン数・高さを適宜変更する。 ※200mのブロックを使用したスタート練習は、400mのスタート位置(6・7レーン)から第2コーナーへ走る形で行うこと。(第3コーナー付近では行わないこと)			
	走幅跳 三段跳 (メイン)	練習可 Aピット 走幅跳 Bピット 三段跳 (踏切板 13m)	練習可(女子×) ※以下優先利用時間 男子三段跳 11:30～招集完了 まで(踏切板 AB とも 13m) 男子走幅跳 13:30～招集完了 まで	練習可(男子×) ※以下優先利用時間 女子走幅跳 12:30～招集完了 まで 女子三段跳 14:45～18:15	練習可(男子×) 女子三段跳 11:00～招集完了 まで(踏切板 AB とも 11m)
	走高跳 (B)	練習可 ※以下優先 男子 マットA 女子 マットB	練習可 ※以下優先 男子 マットA 女子 マットB	練習可(男子×) 女子 12:00～招集完了まで 2マット	練習可(女子×) 男子 11:00～招集完了まで 2マット
	棒高跳 (バック)	練習可 ゴムバーのみ 女子優先	練習可(男子×) 女子 10:00～招集完了まで	練習可(女子×) 男子 8:30～招集完了まで	—
	砲丸投 (B)	× (ターン練習可)	× (ターン練習可)	× (ターン練習可)	11:00～15:50 ※以下優先利用時間 女子 11:00～招集完了まで 男子 13:20～招集完了まで
	やり投 (A)	× (助走練習可)	練習可(男子×) 女子 15:15～招集完了まで	練習可(女子×) 男子 13:15～招集完了まで	—
	円盤投 (A)	× (ターン練習可)	10:00～15:00 ※以下優先利用時間 女子 10:00～招集完了まで 男子 12:30～招集完了まで 上記以外×(ターン練習可)	—	—
	ハンマー投 (A)	× (ターン練習可)	× (ターン練習可)	8:30～13:00 ※以下優先利用時間 女子 8:30～招集完了まで 男子 10:45～招集完了まで	—
雨天練習走路	メイン競技場 バック下	× (使用不可)	練習可能時間は補助競技場と同じです。器具の持ち込みはできません。 競技役員の指示に従って、安全性に十分配慮すること。(場所取り不可)		

ナンバーワンだけが、
見られる景色がある。

※補助陸上競技場のインフィールド芝生内は、やり投・円盤投・ハンマー投以外の選手・コーチ以外の立ち入りを禁止します。

※投てきは、×印の場合でもターン練習・助走練習のみであれば練習可能です。

※投てき練習は、**必ず監督・コーチ付き添いのもと安全に配慮し**行ってください。

※各日、その日に行われる競技のW-upを優先とします。

※練習に際しては、練習会場系の指示に従ってください。

※補助競技場は、雷や豪雨等悪天候の場合は使用を禁止することがあります。

第110回

日本陸上競技選手権大会
JAAF Athletics Championships

兼 愛知・名古屋 2026 アジア 競技大会 日本代表選手権予選競技会

2026.6.12-14

FRI
SAT
SUN

パロマ瑞穂スタジアム (愛知・名古屋)

【別紙】主催者が用意する投てき用具リスト（2026年6月11日～14日）

器具	種別	メーカー	品名等	カラー・規格等	WA認証番号	数量
「Shot」 砲丸	Men's	NISHI	Steel	Silver・φ120mm	I-16-0794	3
	(7.260kg)			Silver・φ125.5mm	I-99-0087	3
				Silver・φ129mm	I-99-0083	3
	Women's	NISHI	Steel	Silver・φ103mm	I-99-0089	4
	(4.000kg)			Silver・φ109mm	I-99-0084	4
「Discus」 円盤	Men's	GILL	Ote Carbon	Various・φ220mm	I-08-0421	1
	(2.000kg)	DENFI	Jurgen Schult	White/yellow centre・φ220mm	I-99-0098	2
		NISHI	Super HMC II	White/red/blue・φ220.5mm	I-23-0360	2
			Super HM	Purple/black/white・φ220.5mm	I-02-0255	2
			Super	Black/red/white・φ220.5mm	I-99-0078	2
	Women's	GILL	Ote Carbon	Various・φ181mm	I-08-0422	1
	(1.000kg)	DENFI	Jurgen Schult	White/yellow centre・φ181mm	I-99-0099	2
		NISHI	Super HMC II	White/red/blue・φ181.5mm	I-23-0359	2
			Super HM	Purple/black/white・φ181.5mm	I-02-0256	2
			Super	Black/red/white・φ181.5mm	I-99-0086	2
「Hammer」 ハンマー	Men's	NISHI	Steel and Tungsten	Orange・φ110mm	I-19-0943	5
	(7.260kg)					
	Women's	NISHI	Steel and Tungsten	Orange・φ95mm	I-19-0942	5
「Javelin」 やり	Men's	NORDIC	Valhalla medium_NXB	Yellow/lilac spiral, grey_cord	I-18-0915	2
	(800g)		Valhalla medium_NXS	Yellow/lilac spiral, black_cord	I-18-0916	2
			Super Elite_800 NXS	Black/white, red_cord	I-99-0020	2
			Master_800 flex7.5	Blue, black_cord	I-99-0013	1
	NEMETH	Classic 90m	Violet/yellow/green, violet_cord	I-99-0100	2	
		Classic 85m	Violet/yellow/magenta, violet_cord	I-09-0429	2	
		NISHI	Super_DR 80m	Silver/yellow/red, red_cord	I-01-0236	2
	Women's	NORDIC	Valhalla medium_NXB	Yellow/lilac spiral, grey_cord	I-18-0910	2
	(600g)		Valhalla medium_NXS	Yellow/lilac spiral, black_cord	I-18-0911	2
			Diana_NXS flex7.2	Pink/white spiral, black_cord	I-99-0015	2
			Diana_NXB flex7.7	Pink/white spiral, grey_cord	I-99-0016	2
	NEMETH	Classic 80m	Violet/yellow/green, violet_cord	I-99-0102	2	
		Classic 75m	Violet/yellow/green, violet_cord	I-99-0110	2	
		NISHI	Super_DR 70m	Silver/yellow/red, red_cord	I-01-0235	2